

四国カルスト & モネの庭 & 牧野植物園



(メンバー) 計6名 中濱、楠部、岡本、八木、上畑、有本

[実施日—2023年10月9～10日]

① (モネの庭 花の庭)



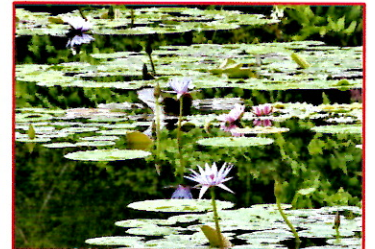
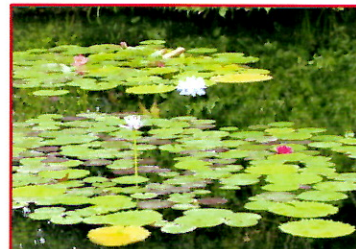
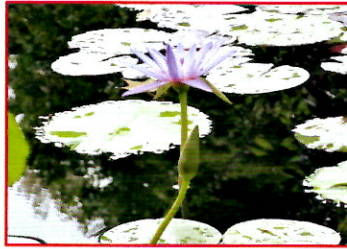
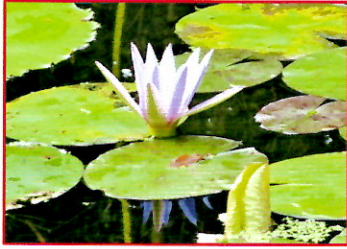
② (モネの庭 水の庭)



③ (モネの庭 光の庭)



(モネの庭—水の庭—睡蓮)



④ (牧野植物園—その1)



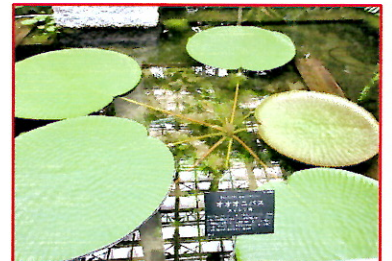
⑤ (牧野植物園—その2)



⑥ (牧野植物園—その3)



(牧野植物園の草花)



⑦ (天狗の森)



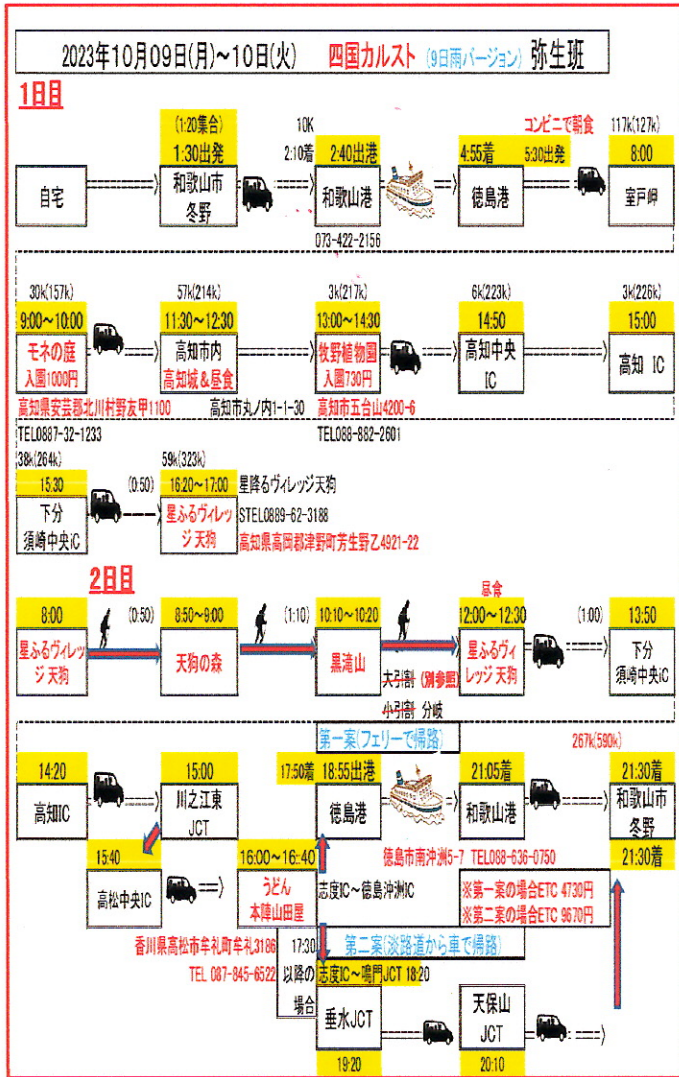
⑧ (四国カルスト)



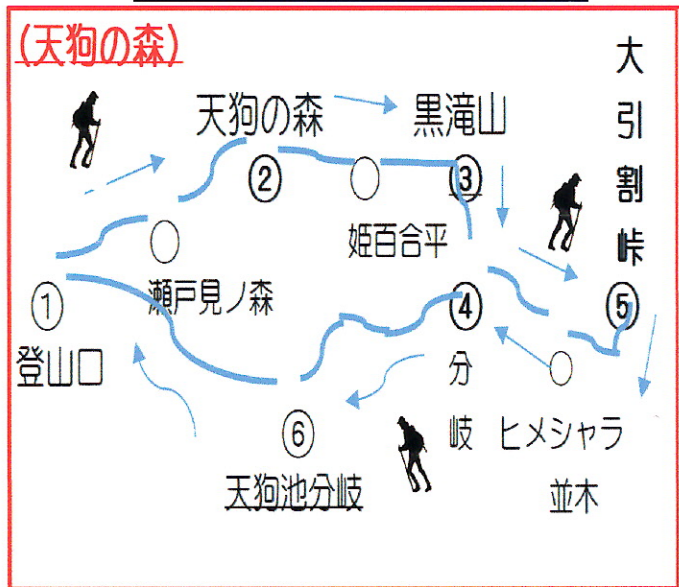
四国カルスト (天狗の森) & モネの庭 & 牧野植物園

※(山行日) ---- 2023年10月9~10日

※(行程) [予定]



(四国カルスト ロードマップ)



紀峰山の会 (弥生班)

(メンバー) -----計6名

中濱、上畑、楠部、岡本、八木、有本

※(行程) [結果]

(1日目)

- ① 和歌山市冬野(出発) ----- 1:30
- ② 和歌山港 ----- 2:40
- ③ 徳島港 ----- 4:55
- ④ モネの庭 ----- 9:00
- ⑤ 牧野植物園 ----- 12:00
- ⑥ 星ふるヴィレッジ天狗(泊)---- 16:30

(2日目)

- ① 登山口 ----- 8:00
- ② 天狗の森 ----- 9:00
- ③ 黒滝山 ----- 10:30
- ④ 分岐 ----- 10:45
- ⑤ 天狗池分岐 ----- 11:30
- ⑥ 登山口 ----- 12:30
- ⑦ 星ふるヴィレッジ天狗----- 13:00
- ⑧ 四国カルスト ----- 13:30
- ⑨ 徳島港 ----- 18:55
- ⑩ 和歌山港 ----- 21:15

※[はじめに]

(四国カルスト)

- ・カルストとは石灰岩などでできた地形のこと。雨などによる浸食で石灰岩が地表に現れているのが特徴です。
- ・「四国カルスト」は、愛媛と高知の両県にまたがる標高1,400mの尾根沿いに、東西約25kmにわたりカルスト台地が広がっています。また「四国カルスト」は、山口県の「秋吉台」、福岡県の「平尾台」と並ぶ日本三大カルストの一つで、三つの中では一番標高の高い場所にあります。

(天狗の森)

- ・天狗ノ森は、四国カルスト台地の東部にある天狗高原の最高地点である標高1,485.0mの山である。

○当初の計画では、1日目は(四国カルストの天狗の森ハイキング)、2日目は(ケヤキ平ハイキング)の予定であったが、前日に天候を考慮し、1日目は(モネの庭&牧野植物園)の観光とし、2日目を(天狗の森ハイキング&四国カルスト観賞)に変更した。

(写真1) (早朝、高知県の海辺で)



・和歌山を1時30分出発し和歌山港から徳島港をフェリーで渡り室戸岬周りの途中、海辺の綺麗なドライブインで休憩。

(写真2) (モネの庭 花の庭)



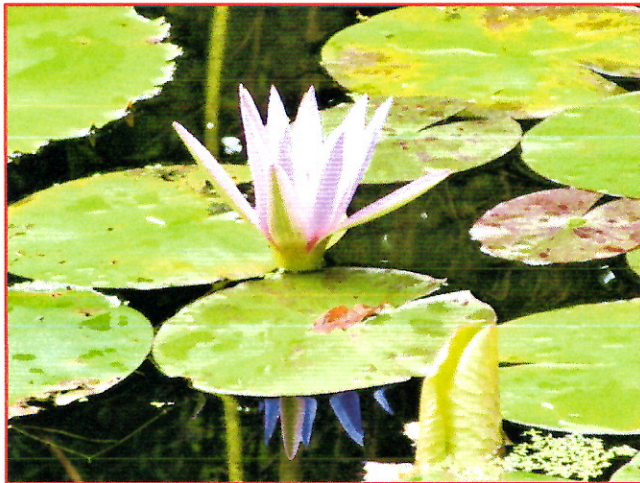
・〈高知県北川村「モネの庭」

クロード・モネが晩年を過ごし、名作「睡蓮」の連作を描いたフランスジヴェルニーの名園「モネの庭」。そこからはるか遠い場所の高知県北川村に「モネの庭」が平成12年4月19日に開園。園内に「水の庭」「花の庭」「ボルディゲラ(光)の庭」がある。

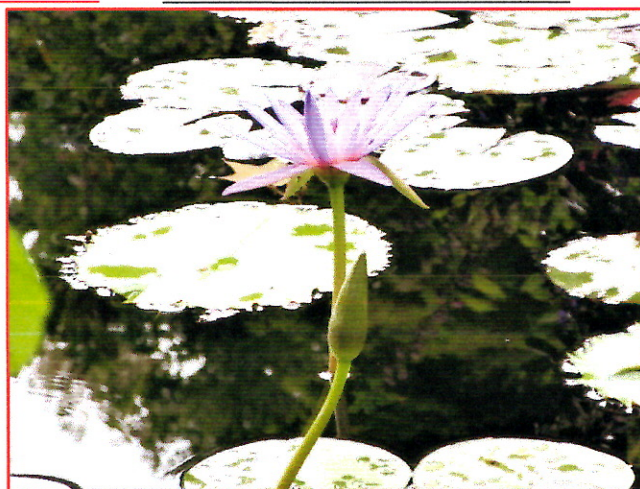
(写真3) (モネの庭 水の庭---その1)



(写真4) (モネの庭 水の庭---その2)



(写真5) (モネの庭 水の庭---その3)



(写真6) (モネの庭 光の庭---その1)



(写真7) (モネの絵展示)



(写真 8) (牧野植物園…その 1)




・〈高知市五台山「牧野植物園」〉
NHK の連続テレビ小説「らんまん」で話題
となった牧野富太郎の功績を広く伝えるた
め昭和 33 年に開設された植物園で 3,000 種
類以上が四季を彩る四国唯一の植物園。

(写真 11) (牧野植物園…その 4)



牧野富太郎が和名を命名
ジョウロウホトギス
開花しています！

牧野富太郎は 1887 年、25 歳の時に
高知県高岡郡越知町の横倉山で本種を
発見しました。
花が上品で美しかったことから、上臈
(宮中の貴婦人) に例えて和名をつけま
した。
高知県固有の多年草で、石灰岩地
でのみ見られます。園芸目的の乱獲など
により個体数が減少しており、現在で
は絶滅危惧種に指定されています。



(写真 9) (牧野植物園…その 2)



(写真 12) (星ふるヴィレッジ天狗)



(写真 10) (牧野植物園…その 3)



(写真 13) (ホテルは県境に建っている)



(写真 14) (天狗の森---その 1)



(写真 15) (天狗の森---その 2)



(写真 16) (黒滝山)



(写真 17) (四国カルスト---その 1)



(写真 18) (四国カルスト---その 2)



(写真 19) (五段高原)



※[感想]

- 「**モネの庭**」はクロード・モネがこよなく愛したフランス・ジヴェルニーの庭をモデルに創られたということで、色とりどりの睡蓮や草花があり、モネの絵(模造)も飾られ、彼が描いていた風景をかいまみることができました。
- 「**牧野植物園**」は弥生班の植物好きのメンバーは時間が足りない状況であった。
- 「**天狗の森**」は、四国カルスト台地の東部にある天狗高原の最高地点である標高 1,485m の山で、変化に富んだ周回コースで、色々な草花が観賞でき、天気もよく心地よいハイキングとなった。
- 「**四国カルスト**」は広い草原に白い石灰岩が目を引き、爽快感のある風景にメンバー全員が堪能しました。